

旬のレシピ ちばの味



ほっこり秋の味
サツマイモの団子汁

〈材料〉2人分

- サツマイモ.....50g 揚げ.....20g
 - 片栗粉.....大さじ1 干しシイタケ.....小2枚
 - ゴボウ.....20g だし汁.....400cc
 - ニンジン.....15g みそ.....25g
 - 大根.....30g 青ネギ、七味唐辛子.....適量
- (1人分/約105kcal 脂質1.8g 食塩相当量1.1g)

【作り方】

- ① サツマイモは皮をむき適当な大きさに切り、水にさらしてからゆでる。柔らかくなったらゆで汁を捨て、サツマイモをつぶして片栗粉と混ぜ合わせ、6つに分けて団子状に丸める。
- ② ゴボウはさがきに、ニンジン、大根は皮をむいて5mmほどの厚さでいちょう切りにする。油揚げは油抜きをして1cmほどの幅で短冊切りにする。
- ③ 干しシイタケは水で戻して4つにそぎ切りにし、戻し汁を100cc取っておく。
- ④ 鍋にだし汁、②、③を入れ、野菜が柔らかくなるまで煮る。みその半量溶き入れ、①を加え、一煮立ちさせる。
- ⑤ 味見をしながら残りのみそを溶き入れて味を調える。
- ⑥ 器に盛り、お好みで青ネギを散らしたり、七味唐辛子をかける。

＜コツ＞

サツマイモをつぶすときはビニール袋に入れてつぶすと均一につぶせます。サツマイモが水っぽいときは、片栗粉の分量を増やすとまとまりやすくなります。〔調理協力・千葉伝統郷土料理研究会〕

サツマイモの豆知識

県産の産出額は全国第2位。江戸時代に青木昆陽が飢饉の対策のため、現在の千葉市幕張で試作栽培を行いました。そこからサツマイモ栽培は全国に広がり、多くの人を飢饉から救ったといわれています。

問い合わせ 県報道広報課 TEL043-223-2241



1 やちまた落花生まつり2022 (八街市)

日時 9月18日(日) 10時~15時 (小雨決行)

千葉県が収穫量全国第1位を誇る落花生。その落花生がメインとなる一大イベントが4年ぶりに帰ってきます。



生姜の自然な甘みが人気

目玉はもちろん落花生の試食・販売。ゆで豆に適した大粒の「おおまさり」の生豆や、主流の「千葉半立」などのいり豆が売られます。落花生おこわなどの落花生を使った商品や、八街生姜ジンジャーエールなどの特産品も販売。八街市出身の空手選手・植草歩さんによるトークショーなどのステージイベントも予定しています。



ピーちゃんナッチャンがお待ちしています!

旬の八街を見て、味わって、体感してみませんか。

場所 JR八街駅北口広場

交通 JR総武本線八街駅北口すぐ。東関東自動車道「酒々井IC」から車で20分(無料駐車場100台の他、八街市役所にも駐車可)

問い合わせ 八街市商工観光課 TEL043-443-1405



2 かつら海中公園滞在型観光施設edén (勝浦市)

営業時間 レストラン 11時~23時、スパ 10時~23時



edénとは理想郷を例える言葉です

7月末に完成したばかりの海辺の複合観光施設。1階のレストランでは、オープンキッチンで豪快に焼き上げるパエリアなど、地元の食材を用いた海鮮料理が楽しめる他、テラスでは眼前に広がる海を眺めながら、無料の足湯でくつろげます。2階はリアス海岸と太平洋が一望できる天然温泉スパとなっており、癒やしの空間でぜひ貴重な時間を過ごせます。



隣接する県立中央博物館分館海の博物館や、かつら海中公園海中展望塔にも足を延ばして、勝浦を満喫してみませんか。海を眺めながらリフレッシュ



場所 勝浦市吉尾234

交通 JR外房線鶴原駅から徒歩15分
海の博物館と共用の有料駐車場あり(170台)

問い合わせ かつら海中公園滞在型観光施設edén TEL0470-64-6370

クイズ&プレゼント

丸部分の5文字を組み合わせて、言葉をつくってください。
ヒント=2面をご覧ください。



「タテのカギ」

1	2	3	4
	5	6	
7	8		
9		10	
	11	12	13
14			

① ポルトガルから長崎に伝わったお菓子が基となったとされている焼菓子です。
② これらの使用量削減のためマイバッグや紙ストローなどが普及しています。
③ 細長い棒、釣りや物干しに用いられます。
④ 窓を開けてよく〇〇することは大切です。
⑤ 布を縫うときなどに使われます。

「ヨコのカギ」

⑧ ニンジンやゴボウなどを細長く切った甘辛く炒めたもの。
⑩ 尺の10分の1。
⑫ どんなに小さくても積み重ねれば大きな山となる。
⑬ セラチンを使った固く弾力のあるお菓子。
⑭ 「ニコのカジ」
① 払い過ぎた税金が返ってくる。
② 傾斜のある道のこと。
③ 百獣の王。
④ 講座などで使われる教科書。
⑤ お子様〇〇は子どもたちが大好きなメニューです。
⑥ 野球で投手が投球すること。
⑦ 決まった時刻に人形などが出てくる〇〇時計は、JR成田駅前などに設置されています。

8月号の正解

ニ	チ	ユ	ー	ブ
シ	キ	ユ	ウ	ル
リ	レ	バ	ー	
ア	ナ	イ	ベ	
ク	ヤ	ン		
ビ	タ	ニ	ン	

ミュージアム

え、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号とちば県民だよりへの意見・感想を必ず書いて〒260-8667(住所記載不要)県報道広報課クイズ係へ応募は1人1通まで。締め切りは9月15日(必着)正解者の中から抽選で40人に「粒すけ」の新米(5kg)を贈呈。当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。また、今後の編集の参考とさせていただきます。8月号の正解者数は3823人でした。

※応募いただいた個人情報、プレゼントの発送のみに使用し、それ以外の目的には使用しません。

千葉県オリジナル品種のお米

「粒すけ」の新米(5kg)をプレゼント!



~松戸高等学校~

大正8年に開校し、1世紀以上の長い歴史を持つ高校で、普通科と芸術科が設置されています。芸術科は県内の県立高校で唯一の美術・工芸の専門学科で、校内には各種アトリエなどさまざまな設備が充実しています。

県立松戸高等学校・芸術科 「次世代の美術界を担う人材に」 将来の活躍を目指して

松戸高校の芸術科では、全ての学年でデッサンの授業を取り入れており、美術の基礎をしっかりと学ぶことができます。



古美術研修で解説を聴く生徒

1年生対象の古美術研修では京都や奈良へ行き、絵画や仏像などを鑑賞します。他にも、専門の方から作品の解説なども受けます。

2年生では芸術科作品展の運営を担当し、展示作品の配置を決める作業などを通して作品の見せ方を身に付けます。

3年生になると、絵画・彫刻・工芸・デザイン・映像から主専攻を、絵画・版画・立体・デザインから副専攻を一つずつ選択し、専門的な技能を習得します。

自分の能力を高める夏

夏休みには、実技講習会が行われます。課題は油彩画や石膏デッサンなどから選択し挑戦します。1年生は講習会を通して基礎力を身に付け、2・3年生は希望する進路に向け自分自身の力を伸ばします。

講習会に参加した日野さん(1年)は「廊下に掲示されている先輩や同級生の作品からたくさんのお話を学べる」と言い、舞台空間のデザイナーを目指しているという鈴木さん(2年)は「制作の自由度が高く、周りの人の作品に刺激される」と話してくれました。

これからは将来の夢や目標に向け、美術や工芸について深く学んでいきます。



選択した課題に取り組む様子

問い合わせ 県立松戸高等学校

TEL047-341-1288 県立松戸高校 検索